

第29回下北沢演劇祭参加

金満里ソロ公演

ウリ・オモニ

監修 大野一雄
振付 大野慶人

우리 어머니

2019年2月8日(金)～2月11日(月祝)

ザ・スズナリ

劇団態変(企画・製作)

大阪市東淀川区西淡路1-15-15

TEL/FAX 06-6320-0344 taihen.japan@gmail.com

<http://www.ne.jp/asahi/imaju/taihen>

公演概要

『ウリ・オモニ』

第 29 回下北沢演劇祭参加

作 金満里
監修 大野一雄
振付 大野慶人

公演日 2019年2月8日(金) 19:00 ★
2月9日(土) 14:00
2月10日(日) 14:00
2月11日(月祝) 14:00
受付は開演の1時間前、開場は30分前

★印の公演後アフタートーク開催 保坂展人(世田谷区長)×金満里

会場 下北沢ザ・スズナリ
東京都世田谷区北沢 1-45-15
tel/03(3469)0511

チケット 全席自由 ※車いす席のみ各公演3席指定席
[前売] 一般 4000円
障害者・介助者(ザ・スズナリ扱いのみ) 3000円
U22・シルバー(劇団扱いのみ) 3000円
[当日] 4500円

チケット取扱い ①態変 office イマージュ
TEL / FAX 06-6320-0344
E-mail taihen.japan@gmail.com
WEB 予約 <http://www.ne.jp/asahi/imaju/taihen/>
②下北沢ザ・スズナリ
tel 03-3469-0511(10:00 ~ 19:00)
web 予約 <http://www.honda-geki.com/suzunari2.html>

staff 舞台監督 相良ゆみ(White dice) 照明 三浦あさ子 音響 仙城真
宣伝美術 東學(188)

助成 芸術文化振興基金
主催 劇団態変

우리 어머니

『ウリ・オモニ』は、劇団態変の旗揚げ以来、ほぼ全ての公演で作・演出を務めてきた金満里が、大野一雄氏の監修を得て初のソロ作品として作り出し、1998年エジンバラフェスティバル・FRINGEで初演を行ないました。題名の「ウリ・オモニ」は、韓国語で「わたしのお母さん」。母からの魂の継承を象徴的な舞いに込めた身体表現作品です。

初演以来、ベルリン、台湾、シンガポール等の海外の演劇フェスティバルや、数多くの国内の演劇祭で招聘作品として選ばれ、上演を繰り返してきました。

1999年の東京初演から、20年ぶり2回目の上演となる今回の『ウリ・オモニ』東京公演では、社会の根幹を拙速に書き換えようとする現代に楔を打ち込むように、普遍的な「母と子」のテーマへ真摯に挑みます。

作品について

1998年3月に86歳で他界した金満里の母、金紅珠（キム・ホンジュ）は、韓国古典の歌、舞、楽器に秀で「至宝」と呼ばれた芸人であり、流転の運命を背負い日本への移住を余儀なくされながら、しかし、母国を侵略したその国にあって、民族の魂の芸能を、戦時中にさえも上演し続けた気骨の人でした。今回、本作によって、金満里は、母の古典芸能のスピリットを、自ら創造してきた態変の身体表現に取り込んでみようとしています。

さて、本作は、舞踏の大野一雄氏・大野慶人氏の監修を受けて創り上げました。大野一雄氏の代表作に「わたしのお母さん」がありますが、「女の側からの『わたしのお母さん』を創りましょう」ということで、監修を快諾していただきました。魂の舞踏家・大野一雄氏の世界観、「子宮」と「宇宙」が一体となっていくというビジョン、が盛り込まれて一層深い意味付けをいただきました。

すなわち、この作品において、3つのファクターが出会っているのです。金満里の独創が身障者の身体から取り出した特異な表現力と、韓国古典芸能の魂、そして大野一雄の舞踏の世界観が。

金紅珠（キム・ホンジュ）とは

1911年韓国釜山の生まれ。6歳で初舞台を踏んで以来、韓国全土で天才と呼ばれた芸人。古典芸能全般をこなしたが、特に僧舞（スナム）には他の追随を許さぬものがあったという。1935年に日本への移住を余儀なくされたが、間もなく「金紅珠一座」を結成。日本人、韓国人の別なく人気を博した。戦後間もなくマネージャーをしていた夫の死去により、一座は解散。金紅珠古典芸術研究所を開き民族芸能の普及に努めた。戦後すぐの日本の地で、大阪と東京を往来しその芸を学んだ弟子の数は計り知れず、又、朝鮮最後の李王朝継承者であった李垠殿下と李方子女史も金紅珠の伽耶琴と唄を傾聴したことがあった。初代在日本韓国国楽芸術協会理事長。だが、名前を継ぐことを望んだ末娘は重度の身障者となり、その後名前を継ぐ弟子にも恵まれず、自分の芸の小手先の真似をされることを嫌うゆえにレコード吹込みも拒み、ひっそりと晩年を過ごし1998年に86歳で他界する。

a



b



c



d



e



大野一雄氏との共演

- 1993年6月 東京 「WORKSHOP AFFECT」 主催：IFUの会 協賛：アスベスト館 協力：大野一雄舞踏研究所
出演：大野一雄 大野慶人 元藤燐子 金満里 他
- 1994年5月 伊丹 AI・HALL 『山が動く』 劇団態変&大野一雄コラボレーション
- 1996年1月 伊丹 AI・HALL 『宇宙と遊ぶ』 劇団態変&大野一雄コラボレーション

『ウリ・オモニ』 上演歴

- | | | | |
|----------|----------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1998年8月 | エジンバラ | Theatre Workshop | エジンバラフェスティバル・フリンジ '98 |
| 1998年11月 | 大阪 | 扇町ミュージアムスクエア | 扇町ミュージアムスクエア協力公演 |
| 1999年7月 | 東京 | タイニイアリス | アリスフェスティバル '99 |
| 2000年6月 | 高知 | 高知県立美術館ホール | 主催：劇団態変を呼ぶ会 |
| 2000年6月 | ベルリン | フォーラム・シアター・クロイツベルク | |
| 2000年12月 | 大阪 | トリイ・ホール | The 6th Osaka Dance Experience |
| 2002年10月 | 那覇 | パレット市民劇場 | うないフェスティバル 2002 |
| 2003年10月 | 台北 | Crown Theater | Little Asia dance festival |
| 2004年11月 | 大阪 | Art Theater dB | 特別企画「大野一雄 宇宙と花」 |
| 2006年1月 | クアラルンプール | Kuala Lumpur Performing Arts Center | 態変 in Malaysia プロジェクト |
| 2007年11月 | 大阪 | ウイングフィールド | ウイングフィールド 20周年企画 |
| 2008年1月 | シンガポール | The Arts House | M1 Singapore Fringe Festival 招聘公演 |
| 2011年8月 | 大阪 | 大阪大学 21世紀懐徳堂スペース | 世界演劇学会 2011 大阪大会・特別公演 |
| 2015年7月 | 大阪 | メタモルホール | |

プロフィール

金満里 (キム マンリ)

劇団態変主宰 舞踊家・演出家



(C) N.Ikegami

日本で活躍した韓国古典芸能家・金紅珠の末娘として生まれる。3歳でポリオに罹患、全身麻痺の重度身障者となる。70年代に盛り上がった障害者解放運動に出会い活動する。1975年、日本で初めて24時間ボランティア介護での自立生活を始めた。1983年、劇団態変を旗揚げ主宰。その芸術思想の「身体障害者の障碍そのものを表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」を持って、身体表現芸術を世界に先駆けて創り出した。劇団態変では一貫して芸術監督を務め、劇団と自身のソロを合わせ73作品の作・演出・出演を行う(2018年12月時点)。1998年初めてのソロ作品『ウリ・オモニ』を大野一雄・大野慶人監修で上演。以降、大野慶人監修でソロ作品3作品、計4作のソロ作品を世に出す。ワークショップも国内外で開催し、「金満里身体芸術研究所」で障害・健常を問わず、広く身体表現指導を行なう。

2001年-2010年 大阪市立大学 講師

著書『生きることのはじまり』(筑摩書房)

『私は女』岸田美智子・金満里編(長征社・絶版)

「舞う身体、這う身体」(鷺田清一編集『身体をめぐるレッスン1 夢見る身体』(岩波書店)に所収)

映画出演「靖国・地霊・天皇」大浦信行監督(2014年)

劇団態変 Performance Troupe TAIHEN

劇団態変は1983年の旗揚げ以来、身体障害者にしかできない身体表現の舞台作品を日本のみならず世界に向け発信し続けている。その高い芸術性へは定評があり、36年に及ぶ世界的にも稀に見る活動歴の長さを持つ「古くて新しい前衛的な芸術集団」。

劇団自体の一貫してのテーマは、世界の人類史に於ける優生思想の価値観を、根底から転倒させるぐらいの身障者の身体表現、である。そうでなければ芸術の意味は無いとまでの強い自覚を持ち、人間の身体に対する違う価値の提示を行なう舞台身体表現を目指している。

海外公演は、'92年のアフリカ・ケニア招聘公演を皮切りに、エジンバラフェスティバル・フリンジ3年連続参加('96年~'98年)、ベルン招聘公演、ベルリン・シュツットガルト招聘公演、韓国では実行委員会との共同公演を実施、その他多数。

平成23,24,26,27,29,30年度文化庁芸術祭参加。

編著『劇団態変の世界』(論創社)

劇団態変 上演歴

| | | | |
|---------|---------------------|--|--|
| 1983.06 | 京都 大阪 | 色は臭へど 京大西部講堂 色は臭へど 天三カルチャーセンター | 京都・大阪連続公演で旗揚げ |
| 1984.05 | 東京 | 色は臭へど II 新宿タイニイ・アリス | アリス・フェスティバル'84 |
| 1984.12 | 大阪 | 色は臭へど II 大阪府立文化情報センター | 大阪府人権週間企画 |
| 1985.06 | 吹田 | ゲリラ・クヨクヨがおんねん | 吹田メイ・シアター 行政の不手際で非業の死をとげた役者ゲリラ・クヨクヨの追悼公演 |
| 1986.05 | 京都 | 出たいねん、コンチキショウ | 京大西部講堂 作：紺谷・柏木 / 脚本・演出：福森 |
| 1987.04 | 大阪 尼崎 | 水は天からちりぬるを 総合福祉センター 水は天からちりぬるを サンシビック・ホール | |
| 1987.10 | 宇治 | カイゴ・香異湖・KAlgo! | 神楽殿ホール |
| 1988.04 | 大阪 | カイゴ・香異湖・KAlgo! | 生野子どもの家 |
| 1989.06 | 伊丹 | 銀河叛乱'89 -月に接吻したかっただけなのです- | 伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.10 |
| 1990.10 | 大阪 | いざいほう in ながい | 大阪長居公園 野外劇 |
| 1991.05 | 大阪 | Heal ~癒しの森 | 中之島剣先公園 中之島まつり協力・野外劇 |
| 1991.09 | 東京 | 銀河叛乱'91 北沢タウンホール | 主催：態変東京呼び屋 |
| 1992.03 | 大阪 | 静天のへきれき | 総合福祉センター とっておきの芸術祭協賛 |
| 1992.05 | 伊丹 | 夢みる奇想天外 (ウエルウィッチア) | 伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.37 |
| 1992.09 | ナイロビ カカメガ キスム | Heavenly Forest (天国の森) Heavenly Forest (天国の森) Heavenly Forest (天国の森) | ナショナル・シアター Nairobi Players 招聘によるケニア三都市ツアー公演 ムミアス豊学校ホール ユナイテッド インターナショナル ライフ ミニストーリー オブ チャーチス |
| 1993.10 | 伊丹 | 「天」3部作 ~人は誰も心に森をもっている~ | 静天のへきれき/夢みる奇想天外/天国の森 3作一挙上演 伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.50 |
| 1993.11 | 能勢 | [P] ビジョン・クエスト (通過儀礼) | 能勢じょうりシアター |
| 1994.02 | 八尾 | [P] ビジョン・クエスト (通過儀礼) | プリズム・ホール |
| 1994.05 | 伊丹 | 山が動く 劇団態変&大野一雄コラボレーション | 伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.56 |
| 1994.09 | 大阪 | 霊舞-地中花 ウイングフィールド | ウイングフィールド提携公演 |
| 1995.05 | 大阪 | ダ・キ・シ・メ・タイ!! 一心寺シアター | 一心寺シアター提携公演 |
| 1995.06 | 赤穂 | [P] 霊舞~ガラスの森で | ティンカーベル |
| 1995.07 | 京都 | 霊舞~emergence 1 | 法然院 |
| 1995.09 | 東京 | ダ・キ・シ・メ・タイ!! | 東京芸術劇場 東京国際舞台芸術ファスティバル'95 |
| 1995.10 | 名古屋 | ダ・キ・シ・メ・タイ!! | 厚生年金ホール |
| 1995.11 | 長野 | ダ・キ・シ・メ・タイ!! | 長野県県民文化会館・中ホール 全国ボランティア・フェスティバル |
| 1996.01 | 伊丹 | 宇宙と遊ぶ 劇団態変&大野一雄コラボレーション | 伊丹 AI・HALL AI・HALL 自主企画 VOL.70 |
| 1996.01 | 神戸 | [P] 霊舞~火・水・土 | 須佐野公園 震災メモリアルイベント「癒しと点検」出演 |
| 1996.08 | エジンバラ | BLOOM ランドルフ・スタジオ | エジンバラ・フェスティバル・フリンジ'96 ジャパン・エクスペリエンスより参加 |
| 1996.10 | 八丈島 | BLOOM 八丈島 | 八丈高校体育館 福祉と健康まつり |
| 1996.12 | 伊丹 | BLOOM 伊丹 AI・HALL | AIHALL 自主企画 VOL.81 |
| 1997.01 | 大阪 | 態変 x 天鼓 LIVE! | 扇町ミュージアムスクエア 扇町ミュージアムスクエア協力公演 |
| 1997.06 | 伊丹 | 死霊 (しれい) | 伊丹 AI・HALL AIHALL 自主企画 VOL.86 |
| 1997.08 | エジンバラ | DEPARTED SOUL (死霊) | セント・プライズ・センター エジンバラ・フェスティバル・フリンジ'97 コンチネンタル・シフツ出演 スプリングウェル・ハウス |
| 1997.08 | ベルン | DEPARTED SOUL (死霊) | ダンフツェントラーレ 第11回ベルナー・タンツターゲ招聘公演 |
| 1998.03 | 枚方 | BLOOM 枚方版 | 枚方公園青少年センター '98March 演劇 Zone XIII |
| 1998.04 | 広島 | [P] 霊舞・MOVE | 南区民ホール |
| 1998.05 | 福山 | [P] 霊舞・MOVE | 東高校ホール 主催：広高教組東分会・県立東高校障解研 |
| 1998.08 | エジンバラ | MY MOTHER (ウリ・オモニ) | Theatre Workshop エジンバラフェスティバル・フリンジ'98 金満里ソロ公演 監修：大野一雄 |
| 1998.11 | 大阪 | ウリ・オモニ | 扇町ミュージアムスクエア 扇町ミュージアムスクエア協力公演 |
| 1998.11 | 岡山 | 死霊 西川アイブラザ | 第11回岡山河畔劇場'98 主催：おかやまアートファーム |
| 1999.03 | 大阪 | 壺中一万年祭 | トリイ・ホール 第1回大阪演劇祭参加 |
| 1999.05 | 広島 | ラ・バルティエーダ ~出発 | アステール・プラザ中ホール 主催：劇団態変広島公演実行委員会 |
| 1999.07 | 東京 | ウリ・オモニ | タイニイアリス アリスフェスティバル'99 |
| 1999.09 | 大阪 | 色は臭へど III | 大阪築港赤レンガ倉庫敷地内特設 NGR 銀テント 第1回大阪野外演劇フェスティバル |
| 1999.12 | 箕面 | BLOOM | The14th みのお市民人権フォーラム公演 |
| 2000.03 | 大阪 | 壺中一万年祭 | 扇町ミュージアム・スクエア 第2回大阪演劇祭連携企画 |
| 2000.05 | 大阪 | 『からだは表現する』 | 国立民族学博物館 みんなくミュージアム劇場 |
| 2000.06 | 高知 | ウリ・オモニ | 高知県立美術館ホール 主催：劇団態変を呼ぶ会 |
| 2000.06 | ベルリン | ウリ・オモニ | フォーラム・シアター・クロイツベルク 霊舞-FRAGIL |
| 2000.07 | 福島 | [P] 縄文魂宇宙「身体魂宇宙」 | 富や蔵・ホテルサンルートいわき 第37回『風の祭り』主催：縄文魂の会 |
| 2000.12 | 大阪 | ウリ・オモニ | トリイ・ホール The 6th Osaka Dance Experience |
| 2001.02 | 奈良 | BLOOM | 生駒市せせらぎホール 主催：社会教育財団 |
| 2001.03 | 大阪 | 壺中一万年祭 2001 | 扇町ミュージアム・スクエア 第3回大阪演劇祭連携企画 |
| 2001.07 | 大阪 | [P] Voltex Fusion ~うずまきまぜる~ | IMP ホール PAMO 2001 |
| 2001.09 | ベルリン | マハラバ伝説 (Die Maha-Laba Dorf Historie) | Theater Karlshorst アジア太平洋週間招聘公演 |

| | | | | | |
|---------|-----------|--|-------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 2002.02 | 伊丹 | マハラバ伝説 | 伊丹 AI・HALL | 伊丹アイホール共催 | |
| 2002.05 | 読谷 (沖縄) | マハラバ伝説 | 読谷村文化センター | 主催：劇団態変沖縄公演実行委員会 | |
| 2002.09 | 大阪 | 夏至夜夢 - まなつのよのゆめ | 大阪城公園太陽の広場内特設 NGR 銀テント | | 第2回大阪野外演劇フェスティバル |
| 2002.10 | 那覇 | ウリ・オモニ | パレット市民劇場 | うないフェスティバル 2002 | |
| 2003.02 | 可児 (岐阜) | マハラバ伝説 | 可児市文化創造センター | 第9回可児市福祉芸術祭 | |
| 2003.04 | 京都 | マハラバ伝説 | 京都テルサ | 京都府立鳥羽高校 学校団体観賞公演 | |
| 2003.09 | 大阪 | 碧天彷徨 | ウイングフィールド | | |
| 2003.10 | 台北 | My Mother | Crown Theater | Little Asia dance festival | |
| 2003.11 | 東京 | 碧天彷徨 | タイニイアリス | アリスフェスティバル 03 | |
| 2004.06 | 大阪 | 帰郷 - ここが異郷だったのだ | Art Theater dB | | |
| 2004.09 | ソウル | 帰郷 - ここが異郷だったのだ | アルングシ劇場 | | |
| 2004.11 | 大阪 | ウリ・オモニ | Art Theater dB | 特別企画「大野一雄 宇宙と花」 | |
| 2004.12 | 東京 | 帰郷 - ここが異郷だったのだ | タイニイアリス | | |
| 2005.03 | 大阪 | 色は臭へど4 | ウイングフィールド | ウイング再演大博覧会 2005 | |
| 2005.06 | シュトゥットガルト | マハラバ伝説 (The Legend of Maha-Laba Village) | Theaterhaus T2 | | Theater der Welt 2005 招聘公演 |
| 2005.10 | 横浜 | 月下咆哮 | BankArt 1929 | Kazuo Ohno Festival 2005 | |
| 2005.11 | 大阪 | 月下咆哮 | 精華小劇場 | 精華演劇祭 vol.2 | |
| | | 記憶の森 - 塵魔王と精霊達 | | | |
| 2006.01 | クアラルンプール | My Mother | Kuala Lumpur Performing Arts Center | 態変 in Malaysia プロジェクト | |
| 2006.09 | 大阪 | ラ・バルティエダ〜出発'06 | 扇町公園特設 NGR 雷魚テント | | 第6回大阪野外演劇フェスティバル |
| 2006.12 | 東京 | 月下咆哮 | タイニイアリス | | |
| 2007.01 | 福島 | [P] 縄文魂宇宙「いのちの宇宙」 | 三春交流会館まほら・カトリックいわき教会「風の祭り」 | 主催：縄文魂の会 | |
| 2007.01 | 横浜 | [P] 九楽溝の龍 | Kazuo Ohno Festival 2007 | 「百花繚乱」出演 金満里ソロパフォーマンス | |
| 2007.02 | 大阪 | 記憶の森 | メタモルホール | | |
| 2007.04 | クアラルンプール | Hutan Kenangan (記憶の森) | Kuala Lumpur Performing Arts Center | | |
| | | 「態変 in マレーシア」プロジェクト公演 | | プロジェクトで養成したマレーシア人役者による公演 | |
| 2007.04 | 静岡 | [P] 月下咆哮より2シーンと即興 | スナック・パロン | | |
| 2007.09 | 大阪 | マハラバ伝説 黎明編 | 扇町公園特設 NGR 雷魚テント | | 第7回大阪野外演劇フェスティバル |
| 2007.11 | 大阪 | ウリ・オモニ / 月下咆哮 | ウイングフィールド | ウイングフィールド 20周年「時代を駆ける演劇人」 | |
| 2008.01 | シンガポール | My Mother (ウリ・オモニ) | The Arts House | | M1 Singapore Fringe Festival 招聘公演 |
| | | Howl under the moon (月下咆哮) | | | |
| 2008.01 | ジャカルタ | Howl under the moon (月下咆哮) | TIM Teater Kecil | | |
| 2008.09 | 大阪 | 男は旅に出た - チェ・ゲバラ | | | |
| | | すがた現すもの | 扇町公園特設 NGR 雷魚テント | | 第8回大阪野外演劇フェスティバル |
| 2009.05 | 土浦 (茨城) | マハラバ伝説 | 茨城県立南生涯教育センター | | |
| 2009.09 | 大阪 | 男は旅に出た 2 ファン・ウンド潜伏記 | 大阪城公園太陽の広場特設 NGR 雷魚テント | | 第9回大阪野外演劇フェスティバル 参加 |
| 2010.03 | 大阪 | 天にもぐり地にのぼる | ウイングフィールド | 金満里ソロ作品・3作目 | |
| 2010.10 | 大阪 | 男は旅に出た 3 自由からの逃走 | 大阪城公園太陽の広場特設 NGR 雷魚テント | | 第10回大阪野外演劇フェスティバル 参加 |
| 2010.11 | 横浜 | [P] 狼 (月下咆哮〜) | BankArt Studio NYK | 大野一雄フェスティバル 2010 招聘 | |
| 2011.01 | 大阪 | ファン・ウンド潜伏記 | 精華小劇場 | 精華演劇祭 2010 AUTUMN/WINTER 参加 | |
| 2011.03 | ソウル | ファン・ウンド潜伏記 | KOUS (韓国文化の家) | 韓国2都市ツアー | |
| | 固城 (慶南) | ファン・ウンド潜伏記 | 固城郡文化体育センター | | |
| 2011.08 | 大阪 | ウリ・オモニ | 大阪大学・21世紀懐徳堂スペース | 世界演劇学会 2011 大阪大会・特別公演 | |
| 2011.09 | ソウル | ファン・ウンド潜伏記〜朴環琿同行の新たな旅路 | 南山国楽堂 | 朴環琿さん招聘による再演 | |
| 2011.10 | 伊丹 | 喰う | 伊丹 AI・HALL | 平成 23 年度文化庁芸術祭参加 | |
| 2012.02 | 伊丹 | 福森慶之介一世代 又、何処かで | 伊丹 AI・HALL AI・HALL | 提携公演 | |
| 2012.05 | 大阪 | 天にもぐり地にのぼる | メタモルホール | | |
| 2012.07 | 沖縄 | 天にもぐり地にのぼる | ミュージックタウン音市場 | キジムナーフェスタ 2012 参加 | |
| 2012.10 | 大阪 | 虎視眈眈 | ウイングフィールド | 平成 24 年度文化庁芸術祭参加 | |
| 2012.11 | 東京 | 虎視眈眈 in 駒場東邦 | 国立オリンピック記念青少年総合センター | 小ホール | |
| 2012.12 | 東京 | 天にもぐり地にのぼる | タイニイアリス | | |
| 2013.02 | 伊丹 | ミズスマシ | 伊丹 AI・HALL AI・HALL | 提携公演 | |
| 2013.07 | 大阪 | ヴォイツェク | メタモルホール | | |
| 2013.10 | 大阪 | 寿ぎの宇宙 | メタモルホール | | |
| 2013.11 | 広島 | 寿ぎの宇宙 | カフェ・テアトロ アビエルト | 主催：劇団態変広島公演実行委員会 | |
| 2014.03 | 大阪 | Over the Rainbow - 虹の彼方に | ABC ホール | | |
| 2014.10 | 大阪 | ルンタ (風の馬) ~いい風よ吹け~ | HEP HALL | 平成 26 年度文化庁芸術祭参加 | |
| 2015.03 | 大阪 | 試験管 | ウイングフィールド | | |
| 2015.07 | 大阪 | ウリ・オモニ | メタモルホール | | |
| 2015.10 | 大阪 | ぬえ | HEP HALL | 平成 27 年度文化庁芸術祭参加 | |
| 2016.03 | 東京 | ルンタ (風の馬) ~いい風よ吹け~ | 座・高円寺1 座・高円寺 | 提携公演 | |
| 2016.08 | 大阪 | 寿ぎの宇宙 | メタモルホール | | |
| 2016.10 | 大阪 | ヴォイツェク | メタモルホール | | |
| 2017.03 | 大阪 | ニライカナイ - 命の分水嶺 | HEP HALL | | |
| 2017.05 | 愛知 | 幻視の郷 | 橋の下世界音楽祭参加 | 豊田大橋 橋の下 千石公園 | |
| 2017.10 | 東京 | 寿ぎの宇宙 | d-倉庫 | 平成 29 年度文化庁芸術祭参加 | |
| 2018.01 | 兵庫 | 翠晶の城 | 伊丹 AI・HALL AI・HALL | 提携公演 | |
| 2018.07 | 大阪 | あの日から、ずっと・・・ | メタモルホール | | |
| 2018.11 | 東京 | ニライカナイ - 命の分水嶺 | 座・高円寺1 座・高円寺 | 提携公演 | 平成 30 年度文化庁芸術祭参加 |